

## 令和7年度 第1回嘉麻市差別のない人権が尊重されるまちづくり審議会 会議録

- 審議会の名称 令和7年度 第1回嘉麻市差別のない人権が尊重されるまちづくり審議会
- 開催日時 令和7年6月30日（月）13時30分から15時00分
- 開催場所 嘉麻市役所本庁5階 委員会室1
- 公開又は非公開 一部非公開
- 非公開の理由 令和6年度 差別事象に関する報告を行うにあたり、審議会のご意見を踏まえ、個人などが特定できる内容を含むため、二次被害を発生しないようにするための措置として、内容については非公開とすることとした。
- 出席者
  - （1）出席委員 9名  
森山 沾一 委員・頼金 豊子 委員・古川 勤 委員・大里 茂晴 委員  
古賀 恒也 委員・荒木 紀子 委員・和田 征司 委員・松元 舞 委員  
春野 乃恵 委員
  - （2）欠席委員 2名  
小川 史佳 委員・田中 浩二 委員
  - （3）事務局  
人権・同和対策課長 長岡 和広、課長補佐 松岡 守之、主任 金澤 陽菜
- 傍聴人数 0人
- 会議次第
  - 1. 委嘱書の交付
  - 2. 市長あいさつ
  - 3. 自己紹介
  - 4. 議題
    - （1）嘉麻市人権教育・啓発実施計画について（令和6年度実績及び令和7年度取組事項）
    - （2）その他
  - 5. 閉会の言葉
- 審議の内容
  - ① 会議録確認者の指名について  
春野 乃恵 委員に決定
  - ② 議題
    - ◎議題（1）嘉麻市人権教育・啓発実施計画について（令和6年度実績及び令和7年度取組事項）…資料1、資料2

【事務局より全体を通しての報告】

- ・資料はそれぞれの年度において、各々の部署より示されたものをまとめたものである。
- ・第3次実施計画について、令和6年度実施計画実績及び令和7年度実施計画取組事項について簡潔に報告する。
- ・令和6年度「1 行政全体としての取組」については、職員の人権感覚を高めるため、人権・部落問題研修会を複数回実施するも、病休や業務のため全職員の参加までには至らなかった。業務の調整などを行うなど、全職員の参加に努める。講演会や各種媒体を活用し、市民の人権感覚を高めるための活動を行った。
- ・令和6年度「2 分野別人権施策の推進」については、各担当部署において取組事項の実績と成果があがってきており、取組内容に沿った各事業を着実に推進するよう努めたが、具体的な数値などを掲げている取組においては、目標値に達成しなかった取組も見受けられたため、次年度以降も啓発活動や情報提供などの工夫を重ねていく。
- ・令和7年度の取組事項については、令和6年度の実績や成果と課題を踏まえながら、各担当部署から示されたものである。引き続き、第3次嘉麻市人権教育・啓発実施計画に沿って人権施策の推進に取り組んでいく。

※後日、質問など問い合わせがあれば人権・同和対策課へ電話・質問票などで連絡することで決定。（7月7日までに連絡なし）

【質疑（R6実績）】

・会長

P13 奨学金貸付者が6名という報告だが、この貸付者数は必要な人には行き渡っているという認識でいいのか。

→この奨学金は3月に募集して、決定が4月以降となるため、他の奨学金よりも貸付決定が遅くなる。それは、他の奨学金で貸付対象とならなかった者も申請できるよう、申請時期を遅らせている。また、学生たちは、申請時期が早い他の奨学金に応募して決まることも多く、自ずと市の奨学金に応募する学生が少なくなる傾向にある。

・副会長

7月6日に開催される「人権のつどい」について、市職員にも通知しているのか。

→庁内のインフォメーションにて通知している。

※議題（1）について、この審議会としては了解した。

◎議題（2）その他について

【事務局報告概要】

- ・令和6年度分野別差別事象報告状況件数について…別途資料配布（非公開）  
昨年度の嘉麻市における差別事象件数について報告。

市内における差別事象の議会への報告及び市民への公表については、昨年度分に引き続き件数のみを報告する。

- ・その他、2025啓発冊子「新しき明日をつくる」及び同和問題啓発強調月間 嘉麻市「人権のつどい」に関するチラシを紹介。また、「人権パネル展」について案内する。

③ 閉会の言葉

以上

●配布資料

1. 会議次第
2. 資料1 令和6年度嘉麻市人権教育・啓発実施計画 実績
3. 資料2 令和7年度嘉麻市人権教育・啓発実施計画 取組事項
4. 2025啓発冊子「新しき明日をつくる」
5. 同和問題啓発強調月間 嘉麻市「人権のつどい」チラシ

上記に相違ないことを確認する。

令和7年7月16日

会議録確認者

春野 乃恵